

助産婦雑誌 第17巻 (1963年) 総目次

VOL 17. No 1.

＜グラビヤ＞ぼくの記録・橋口精範
巻頭随想 新年を迎えて思うこと・
木下正一

＜新春座談会＞

魅力ある専門業務にするために 木
下正一 (他)

＜研究＞産褥子癰を看護して・下条
洋子

＜講座＞こどもの歯が育つまで・山
下浩

助産婦業務管理・小柳コト

よい子を生み育てるための助言／
2・高木俊一郎

哺乳ピンを科学する／3・楊文魁

＜Medical Box＞フェニールケトン
尿症という病気・永松一明

＜一般教養講座＞新しい時代の話し
方1・上甲幹一

＜インタホーン＞赤ちゃん和我・工
藤初子／生活のうた・船田京子／
猫和我・吉川潤子

＜現代のカルテ＞ゆれ動く世界と日
本・野口肇

その後の東住吉助産院・水田日出野

＜連載小説＞第1回あさやけ・おい
たち・室生朝子

VOL 17. No 2.

＜グラビヤ＞施設紹介・都立築地産
院・名取光博

＜巻頭随想＞新しい生命・森茉莉

＜母性保健特集 1. その総論＞

母性保健特集講座を始めるにあたっ
て・木下正一

医学の立場からみた母性保健・中嶋
唯夫

母性愛と母性保健・平井信義

助産婦の立場からみた母性保健・伊
藤隆子

乳児死亡と母性保健・船川幡夫

行政の立場からみた母性保健・大島
一良

社会機構の中の母性保健・中野ツヤ

＜講座＞助産婦業務管理 2

産科病棟婦長は何をなすべきか・
小柳コト

赤ちゃんを中心とした産科学／最終
回・伴一郎

よい子を生み育てるための助言／3
・高木俊一郎

＜Medical Box＞抗ビールス物質・
伊賀六一

＜一般教養講座＞新しい時代の話し
方／2・上甲幹一

＜インタホーン＞人間対人間の立場
・蛙っ子／猫のお産を取扱って・
山中小梅／驚き・TS

＜現代のカルテ＞米ソ平和共存と中
ソ対立

＜連載小説＞第2回あさやけ・白い
服を着た頃・室生朝子

VOL 17. No 3.

＜グラビヤ＞教育映画の紹介・妊娠
中毒症

＜巻頭随想＞父親とは？・いずみた
く

新生児授乳の勘どころ・中山てい

産院施設の中の助産録・村岡八千
代

＜研究＞妊娠蛋白尿、高血圧、浮腫
の調査・奈良節

新生児訪問指導に要する時間と経費
についての調査・東京都助産婦研
修会分科研究部

総合病院における近代産科病棟のあ
り方・六名一子 (他)

＜講座＞感染症と先天奇形・中溝保
三

新生児仮死について・名取光博

妊娠貧血・本郷基弘

＜Medical Box＞蛋白同化ステロイ
ド剤・畑啓一

＜一般教養講座＞色彩看護・小林重
順

＜インタホーン＞赤ちゃんの匂い・
五味正恵／これからの助産婦・小
島ウメ代／危険なハイティーンを
私たちの手で守ろう・浅川信子

＜現代のカルテ＞ドゴールがみちび
いたフランスの栄光、他

＜連載小説＞第3回あさやけ・結婚
・室生朝子

VOL 17. No 4.

＜グラビヤ＞ある保育所＜開業助産
婦の一つの道＞・名取光博

＜巻頭随想＞人口革命・滝沢正

＜母性保健特集 女性の特徴＞

妊娠婦の解剖と生理・竹内繁喜

性周期とホルモン・古谷博

乳腺・藤井久四郎

女性の心理「果たして女性はやい性」
か？・小林さえ子

＜講座＞専門医の来診までにこれだ
けの処置を一産科における救急処
置・松浦哲也

＜Medical Box＞弱視の治療・加藤
格

＜一般教養講座＞宗教と病人・石井
哲夫

＜インタホーン＞あれから10年・生
田目サツ子

＜現代のカルテ＞韓国政変と苦境に
立つ池田内閣・他・大田辰之
助産所の記録・草野サク

＜研究＞母親学級のあり方・千国佐
文 (他)

＜連載小説＞第4回あさやけ・最初
の開業・室生朝子

VOL 17. No 5.

<グラビヤ>ルーマニアの子供たち
<巻頭随想>笠原トキ子
<講座>赤ちゃんの歯のために
母親指導の立場から・山下浩
尿蛋白について・茂手木皓喜
<研究>北大産科新生児室における
臍帯脱落日数に関する考察・月原
千賀子 (他)
新生児保健指導・山崎栄子 (他)
<Medical Box>生物検定法・佐久
間昭
<一般教養講座>疲労とは何か・横
堀栄
<インタホーン>アメリカにおける
母子看護・近藤潤子
<現代のカルテ>日韓会談とこれか
ら・野口肇
分娩予定日超過について・木村好秀
妊娠中毒症の外来治療第2報・藤田
長利 (他)
<連載小説>第5回あさやけ・あや
まち・室生朝子
豪雪と乳児指導訪問・山田外喜子

VOL 17. No 6.

<グラビヤ>ラオスから勉強にきた
何素玉 (Ho suyi) さん
<巻頭随想>おさんばさん・重田定
正
<母性保健特集講座 妊娠>
妊娠の成立・荻野博
母性保健と遺伝学・大倉興司
妊婦の心理・村松功雄
<研究>一助産所で出産した母親の
生活状況・勝島喜美
初妊婦の不安・正田公子
<Medical Box>潰瘍性大腸炎の原
因・荻原文雄
<一般教養講座>住いの工夫・林知
子
<インタホーン>産院見学記・山田
八重子・弱きものその名助産婦・
一色ヤエ子

<現代のカルテ>統一地方選挙から
・野口肇
人工妊娠中絶をめぐる(1)・大島
正雄
<連載小説>第6回あさやけ・疎開
生活・室生朝子

VOL 17. No 7.

<グラビヤ>自分で学び知るお産・
神奈川県立母子保健センターをた
ずねて
<巻頭随想>私の夢・田中志ん
産科看護のあり方・布留川千江子
自分で学び知る楽しいお産・高口保
明
神奈川県立母子保健センター楽しい
お産の会より：無痛分娩を体験し
て・須田和子／笠原洋子
保健所と助産婦・依田源次
<講座>斜頸 その発見と治療・橋
倉一裕
妊婦と放射線 胎児におよぼす影響
・藤田順一

<Medical Box>あぶないビタミン
Aの飲みすぎ・保刈成男
<一般教養講座>TVドラマにみる
アメリカ職業人の哲学「看護婦物
語」の問題にふれて・荒瀬豊
<インタホーン>時代に逆行する准
助産婦養成・T生
<現代のカルテ>中ソ対立とは？・
野口肇
妊娠中毒症をめぐる(2)・大島正
雄
学会にみた助産婦の知っておきたい
産婦人科の動向・竹内繁喜
ゆたかないるどりと熱心な討議と／
38年度日本看護協会総会開かる
初の公開講座の試み
22名の聴講生を迎えて5月1日から
都立保健婦助産婦学院助産婦課程
<連載小説>第7回あさやけ・産院
設立・室生朝子

VOL 17. No 8.

<グラビヤ>映画紹介一横8字型骨
盤位解出術〔賛育会方式〕
<巻頭随想>医師と両親の努力・駿
河敬次郎
<母性保健特集講座 妊娠>
胎盤の機能と構造・山口竜二
胎児の生理・小国親久
奇形の原因としての胎児期障害・田
淵昭 (他)
妊婦の食事指導・沢崎千秋・木実谷
康子
<Medical Box>無カタラーゼ血症
・田中恒男
<一般教養講座>人間形成の基礎に
あるもの・長谷川泉
<現代のカルテ>もっと魚を・野口
肇
<インタホーン>日々あらたに・林
吉子・北村芳江／捨て子・大塚しん
賛育会方式による横8字型骨盤位解
出術の映画をみて・鈴木光
<研究>オキシトシンの排乳作用・
杉谷フミ子
新生児仮死の呼吸吹送蘇生法・佐久
間浩
妊娠中絶をめぐる〔3〕 大島正雄
<連載小説>第8回あさやけ・未熟
児の保育・室生朝子
<ひと>二木シヅエさん

VOL 17. No 9.

<グラビヤ>個人病院の救急処置と
事故防止——ゆきとどいた設備を
もつ産婦人科 松浦病院
<巻頭随想>心からありがとう・信
夫澄子
<座談会>准助産婦はなぜうまれた
か・木下正一 (他)
小産婦人科病院の助産婦の立場・小
久保里子
離乳食のすすめ方・生後12か月の保
育指導・山田正子
<研究>聖路加国際病院における婦
人科病棟24時間の看護業務内容の
検討・桑田春子 (他)

マリッジ・カウンセリングを通じて
みた日本の結婚の周辺・奈良林祥
＜Medical Box＞妊娠と歯・相馬広
明

＜くらいぶらりい＞「看護記録」細貝
怜子／「物語り医史」菊地真一郎
／「私のBG論」・志摩夏人

映画紹介「潜艦海の牙」

＜インタホーン＞尾瀬に遊ぶ・加田
千代子／准助産婦養成に関する座
談会で言いたりなかったこと・青
木康子

＜現代のカルテ＞飢えからの解放
妊娠中絶をめぐる（4）・出血と感
染・大島正雄

＜連載小説＞第9回あさやけ・異常
分娩・室生朝子

VOL 17. No 10.

＜グラビヤ＞アルプスのふもとに学
ぶ・信州大学医学部助産婦学校
日本人の体格に合わせた小林式分娩
台

＜巻頭随想＞生命を守るしごと・早
船ちよ

＜母性保健特集講座 妊娠＞

妊娠の診察と保健指導の要点＜前
期＞・針生セツコ・我妻まさ
妊娠の診察と保健指導の要点＜後
期＞・杉浦キヨ子・古賀千鶴子
妊婦に必要な諸検査・滝沢明祐
日本の妊婦のRhの現状・一宮勝也
胎児の発育・名取光博

＜研究＞母親学級の果たした意味
〔1）・武蔵野赤十字病院助産婦学
校6回生

聖路加国際病院における産科病棟の
24時間の看護業務内容・桑田春子
（他）

＜Medical Box＞化学物質による先
天異常・保刈成男

高い高い山を征服したような気持
お産を体験した助産婦の記録・進
藤歳子

＜くらいぶらりい＞「整形外科看護の

ポイント」・稗田正虎／「世界の
病院」・いぬいなりお／「看護面
接の技法」・前田アヤ

映画紹介「明日になれば他人」

＜インタホーン＞よい仕事をしたい
・東和子／戦争っ子というけれど
・蛙っ子／私の天命は何だろう・
永川ムツ子

＜現代のカルテ＞野口肇

奇形児の問題〔1〕妊婦の心理とサ
リドマイド奇形・大島正雄

＜連載小説＞第10回あさやけ・子ど
もたちの結婚・室生朝子

VOL 17. No 11.

＜グラビヤ＞夜の産科病棟・武蔵野
赤十字病院

＜巻頭随想＞あまのじゃく産科学・
外川清彦

優生保護法という美名のもとに・二
木シヅエ

産婦人科における精神身体医学1・
長谷川直義

＜研究＞レシカルボン坐薬を使用し
て・横山あさ

母親学級の果たした意味〔2）・武蔵
野赤十字病院助産婦学校6回生
聖路加国際病院の分娩室における24
時間の看護業務内容の検討・桑田
春子他

＜講座＞帝王切開と子宮破裂・小畑
英介・（他）

奇形児の問題〔2）・サリドマイドを
めぐる・大島正雄

＜Medical Box＞病源性好塩菌・高
橋隆一

現代に即応したセンスを街の産院で
お産をしたナースの記録・工藤良
子

＜くらいぶらりい＞「限りある生命惜
しんで」・池田陽子／「未来っ子
誕生」・いぬいなりお／「疲労の
科学」・二反田冬彦

＜インタホーン＞友との談話から・
保坂信子／妊産婦の羞恥心への思

いやり・T生

＜現代のカルテ＞部分核停をめぐっ
て・野口肇

＜連載小説＞第11回 あさやけ・マ
スコミの世界へ・室生朝子

VOL 17. No 12.

＜グラビヤ＞東独の託児所

＜巻頭随想＞河崎なつ

＜母性保健特集講座 異常妊娠＞

助産婦は妊娠時にどうして異常を発
見するか・木下正一

妊娠の異常について・貴家寛而
妊産婦に対する公的施策の現状・津
野清男

＜研究＞母親学級の果たした意味
〔3）・武蔵野赤十字病院助産婦学
校6回生

聖路加国際病院新生児病棟における
24時間の看護業務内容の検討・桑
田春子・（他）

産婦人科における精神身体医学2・
長谷川直義

＜Medical Box＞慢性関節リウマチ
と女性・佐々木智也／分娩室の前
でウロウロ・石原隆良

＜くらいぶらりい＞「公衆衛生活動概
論」・花田ミキ／腎臓病患者の看護
・伊佐マル／「現代女性の手
帖」・いぬいなりお

＜映画紹介＞審判

＜インタホーン＞准助産婦さんは何
を考えているのでしょうか・小川
のお子／私の考えていること・松
谷芳子

＜現代のカルテ＞1970年へ・野口肇

＜連載小説＞最終回あさやけ・別れ・
室生朝子